

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
JPN TAXI

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

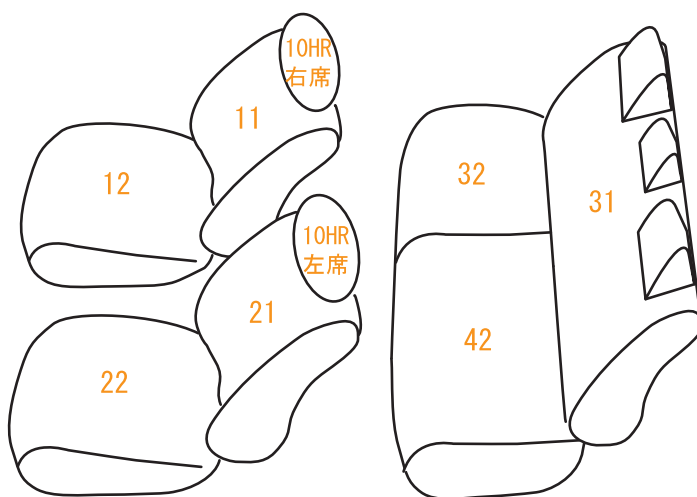
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P～7P
1 列目助手席座面の装着方法	…> 8P～10P
1 列目運転席背もたれの装着方法	…> 11P～14P
1 列目助手席背もたれの装着方法	…> 15P～16P
2 列目座面の装着方法	…> 17P～18P
2 列目背もたれの装着方法	…> 19P～22P
ヘッドレストの装着方法	…> 23P～24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P～26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (12mm)
- ② エクステンションバー (130mm以上)
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。

事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。

- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当たると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
 - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
 - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
 - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
 - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
 - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
 - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

運転席座面の装着方法



- 1 始めに、シート背面から裏面を覆っている生地を外します。生地は、シート裏にゴムで固定されています。



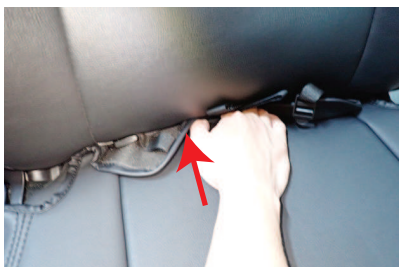
- 4 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 2 シートリフターを使用し、シートを一番高い位置に調整し、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5 カバー外側面の生地についているマジックテープベルトを、シートの隙間に入れ込みます。



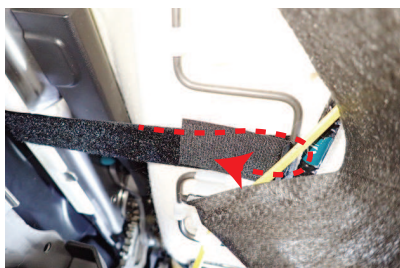
- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい位置で作業して下さい。



- 6 図はシート底面を、前側から覗き込んだところです。
シートの隙間から、入れ込んだマジックテープベルトを引き出します。



- 7 カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 8 6番で引き出したマジックテープベルトをシート下の金属部分に巻き付け、ベルトを固定します。



- 9 リクライニングレバー横の生地は、下方には入り込まないので、図のようにシートに沿って、外側方向に生地を入れ込むようにします。



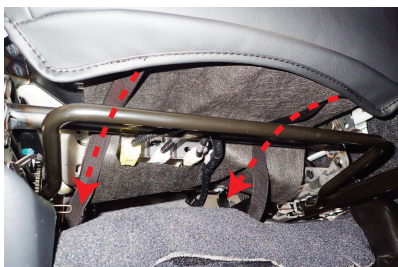
- 10 カバー内側面の生地についているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。マジックテープには保護テープが付いていますので、外してから作業して下さい。始めに、図で示した位置についているマジックテープを固定します。



- 11 次に、内側面全体に生地を貼り付け、固定します。



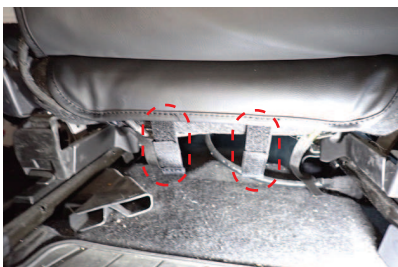
- 12 シートベルトバックル部の隙間に、生地を入れ込みます。



- 13 カバー前側の生地についているベルトを、座面裏を通して後ろ側から引き出します。ベルトは図のように、シートスライドレバーの上側を通すようにして下さい。ベルトは、4番で引き出した生地についているバックルに通し、固定します。



- 14 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎると、ベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 15 4番で引き出した生地には、マジックテープベルトも付いています。



- 16 マジックテープベルトを、シート下の金属部分に巻き付け、ベルトを固定します。



- 17 マジックテープベルトを固定すると、このようになります。



- 18 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。

Step 2

助手席座面の装着方法



- 1 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい位置で作業して下さい。この際、図の○位置に通っている配線を、カバーのスリット位置でかわすようにして下さい。



- 2 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。生地の手端にはブラックが3カ所付いています。



- 3 ブラックを、シート表皮に引っ掛け固定します。引っ掛かりにくい場合は、ヘラ等でブラックの隙間を広げるようにすると引っ掛けやすくなります。シートを跳ね上げた状態にすると、作業がしやすくなります。



- 4 ブラックを正しく固定すると、このようになります。
生地を巻き込む隙間が無いので、ブラックのみを、シート表皮に固定して下さい。



- 5 3カ所のブラックを固定すると、このようになります。



- 6 5番でシートに固定した位置を基点に、シートの前側に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせ、ラインを整えます。



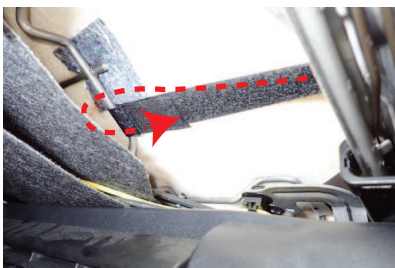
- 7 シートを一番前にスライドさせた状態で、カバー外側面の生地についているマジックテープベルトを、シートの隙間に入れ込みます。



- 10 カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 8 図はシート底面を、前側から覗き込んだところです。シートの隙間から、入れ込んだマジックテープベルトを引き出します。この際、図のようにシートレールの隙間を通し、マジックテープベルトを引き出して下さい。



- 11 8番で引き出したマジックテープベルトをシート下の金属部分に巻き付け、ベルトを固定します。



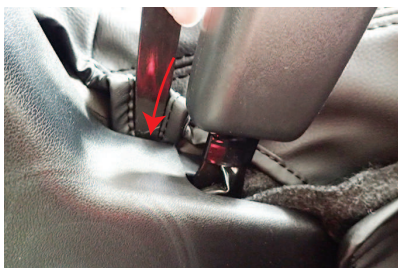
- 9 図は間違ったマジックテープベルトの引き出し方です。この状態でマジックテープベルトを固定すると、シートレールを踏いでしまう為、シートの動作に干渉してしまいます。



- 12 カバー内側面の生地についているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。マジックテープには保護テープが付いていますので、外してから作業して下さい。始めに、図で示した位置についているマジックテープを固定します。



- 13 次に、内側面全体に生地を貼り付け、固定します。



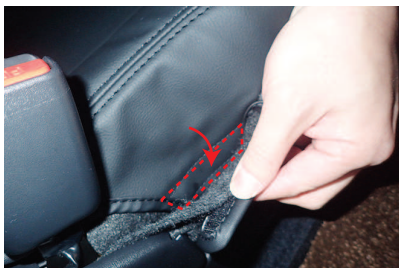
- 16 シートベルトバックル部の隙間に、生地を入れ込みます。



- 14 図で示した生地は、シートベルトバックル収納部に固定します。



- 17 カバー前側に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。中央部の生地は、図のようにシートスライドレバーの上側を通します。



- 15 図のように、シートベルトバックル収納部の生地を広げた状態で、生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。



- 18 カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。

Step 3

運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバー装着前に、シート内側面に付いている料金トレイを取り外します。



- 4 シートバックアシストボードの隙間に、ヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



- 2 カバー両側面のファスナーを開き、シートにかぶせます。



- 5 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。図のように、始めに一方の角から台座を取り出すようにし、生地伸びを利用して台座全体を取り出します。



- 3 背面のシートバックアシストボードを、カバーの加工穴から取り出します。



- 6 ヘッドレストの台座を取り出すと、このようになります。



- 7 シートバックアシストボード部のカバーの上下には、固定用部材が付いています。



- 10 シート内側面に付いているランバーサポート用レバーを、カバーの加工穴から取り出します。



- 8 始めに、下側の生地が付いている固定用部材を、シートバックアシストボードの隙間に入れ込みます。



- 11 1番で取り外した料金トレイの台座を、カバーの加工穴から取り出します。図の赤線部分の隙間に生地を入れ込みます。



- 9 次に、上側の生地が付いている固定用部材を、シートバックアシストボードの隙間に入れ込みます。上側の方が下側に比べ、隙間が狭くなっていますので、慎重に作業して下さい。



- 12 台座の下側には、隙間がほとんどありません。生地を台座に引っ掛けるようにして台座を取り出します。



- 13 カバーの内側面は、このようになります。



- 16 ファスナーの先端は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 14 5ページ1番で外した生地を、カバーの内側へ入れ込みます。



- 17 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 15 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 18 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 19 図の①～③の手順で、シート側面のシワを中央に寄せるようにしながら、馴染ませていきます。中央でたるんだ生地は、18番のように、シートの後ろ側から引き出します。



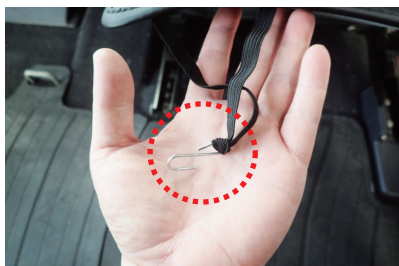
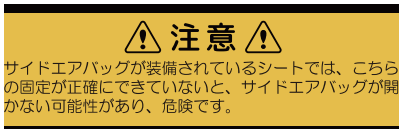
- 22 金属フックをシート裏側の金属部分に引っ掛け固定します。



- 20 18番で引き出した生地を、カバー背面下の生地に付いているマジックテープで固定します。



- 23 1番で取り外した料金トレイを、元に戻します。



- 21 カバー背面下の生地には、ゴムが付いています。ゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 24 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。

Step 4

助手席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



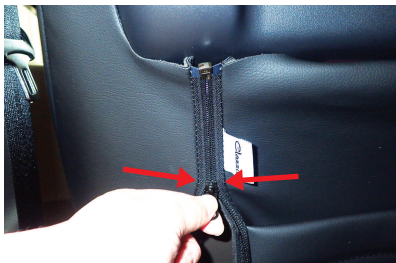
- 1 カバー背面のファスナーを開き、シートにかぶせます。



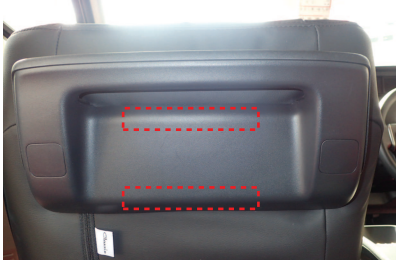
- 2 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 3 背面のシートバックアシストボードを、カバーの加工穴から取り出し、運転席側と同様に、隙間に生地を入れ込みます。



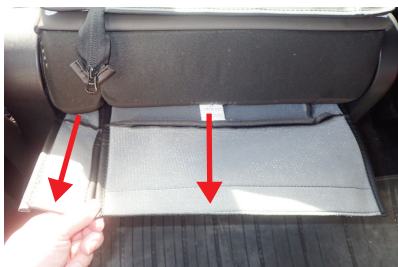
- 4 カバー背面のファスナーを、生地同士を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 5 運転席側と同様に、カバーに付いている固定用部材を、シートバックアシストボードの隙間に入れ込みます。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際、図の○位置に通っている配線を、カバーのスリット位置でかわすようにして下さい。



- 7 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 10 シートのヒンジ部の隙間に生地を入れ込みます。(両側面)



- 8 引き出した生地を、カバー背面下の生地に付いているマジックテープで固定します。



- 11 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整え、1列目助手席背もたれの完成です。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 9 4番で閉じたファスナーの先端を、カバーの内側へ入れ込みます。

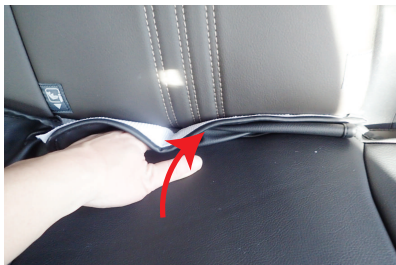
Step 5

2列目座面の装着方法

※助手席側座面で説明します



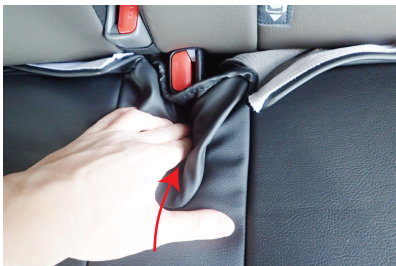
- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



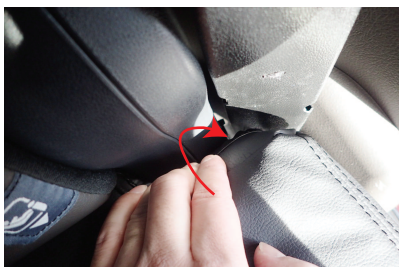
- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2 シート側面のラインに沿って、カバーを馴染ませます。



- 5 シートベルトバックル部の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 シートの角にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 6 シートを跳ね上げます。



- 7 4番で入れ込んだ生地を、下側から引き出します。



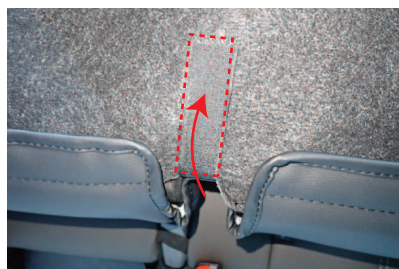
- 10 カバーのラインを整え、2列目助手席側座面の完成です。



- 8 図のように、カバーに付いているマジックテープ（図の□部）をシートに直接貼り付け、固定します。マジックテープには保護テープが付いていますので、外してから作業して下さい。



- 11 運転席側も、一部形状が異なりますが同様に取り付けます。



- 9 5番で入れ込んだ生地についているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。

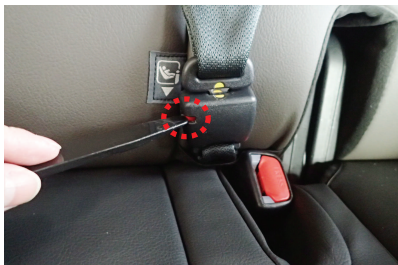


- 12 9番と同様に、シートベルトバックル部の隙間に入れ込んだ生地についているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。

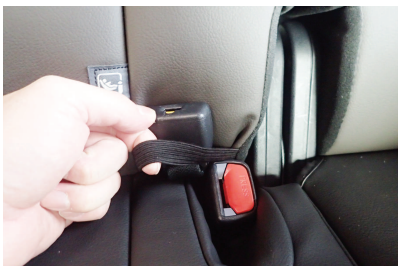
Step 6

2列目背もたれの装着方法

※背もたれを車体から取り外してカバーを装着します。



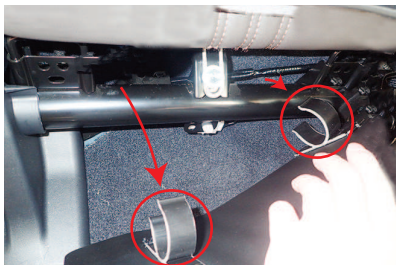
- 1 カバー装着前に、中央席用のシートベルトを取り外します。ヘラ等を使用し、バックル横の赤いボタンを押すと、ベルトがバックルから外れます。外れたベルトは一旦、背もたれの背面側に回しておきます。



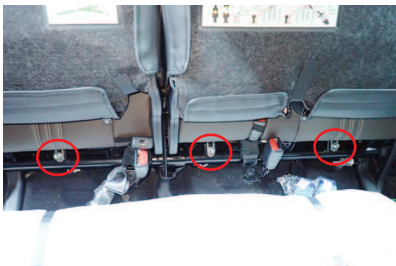
- 2 次に、バックルを固定しているゴムバンドから、バックルを抜き取ります。外したゴムバンドは、カバー側に同様のゴムバンドが付いている為、カバー装着後は使用しません。



- 3 座面を跳ね上げ、背もたれ下部にある板状のパーツを取り外します。



- 4 板状のパーツは手前に引くようにすると、フレームにはまっているプラスチックパーツ（図の○部）が外れ、取り外せます。

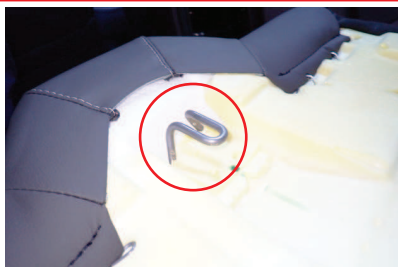


- 5 板状のパーツを全て外した状態です。図の○部にボルトがあります。（3カ所）



- 6 ソケットレンチ等を使用し、ボルトを外します。（ソケット12mm）

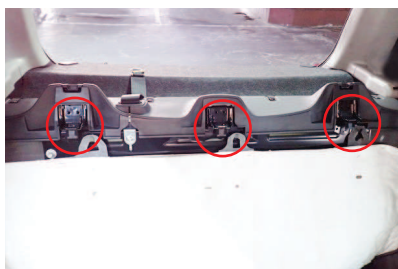
背もたれを車体から取り外す際に、7～9番を確認し、固定具の形状と位置を確認して下さい。



- 7 背もたれは、車体側にツメで固定されています。図は、背もたれを取り外した状態です。背もたれのヘッドレスト裏あたりに図のようなツメが付いています。



- 8 車体側の図です。図の固定具に、背もたれのツメがはまる事で固定されています。



- 9 図の○位置の3カ所に、背もたれ側のツメが固定されています。



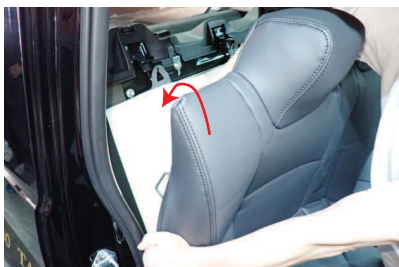
- 10 10番の固定具の位置を意識して、背もたれを上側に持ち上げ、ツメを引き抜くようにします。この際、両端のシートベルトが背もたれに引っ掛からないように避けて下さい。



- 11 背もたれを車体から取り外した状態です。背もたれと車体が配線で繋がっている為、この状態でカバーを装着します。



- 12 背もたれにカバーをかぶせます。始めに、中央席ヘッドレストの形状にカバーを合わせるようにします。



- 13 背もたれ全体にカバーをかぶせます。
肩口のラインが出るようにしっかりかぶせて下さい。



- 16 背もたれ背面のツメ位置に、カバーの加工穴が合っている事を確認して下さい。



- 14 背もたれの下側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 17 取り外した逆の手順で、背もたれを車体に戻し、6番で外したボルトを固定します。



- 15 カバー背面の7本（上下6本・左右1本）のベルトを固定します。



- 18 2番で取り外したシートベルトバックルをカバーに付いているゴムバンドに通し、固定します。



- 19 5番で取り外した板状のパーツを元に戻します。



- 20 1番で取り外した、中央席用のシートベルトを元に戻します。



- 21 カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。

Step 7

ヘッドレストの装着方法

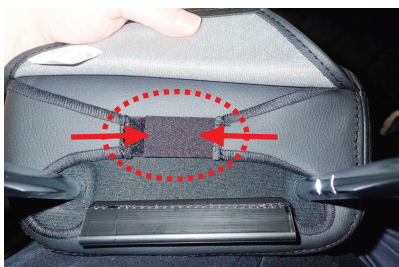
運転席ヘッドレスト



- 1 カバーを半分ほど裏返した状態で、ヘッドレストにかぶせます。この際、ヘッドレスト先端までしっかり入れ込んで下さい。カバーに板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 2 カバーの左右を少しづつ引き下げながらヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストを台座から取り外し、カバー底面のマジックテープ同士を固定します。



- 4 カバー前後のブラフックを固定します。



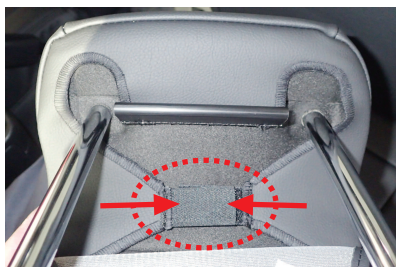
- 5 ブラフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックパーツに、板状のプラスチックパーツが付いた生地を、生地ごと巻き込むように折り返し、挟み込みます。



- 6 正しくブラフックを固定すると、このようになります。



- 7 カバーのラインを整え、運転席ヘッドレストの完成です。



- 10 ヘッドレストを台座から取り外し、カバー底面のマジックテープ同士を固定します。

助手席ヘッドレスト



- 8 助手席ヘッドレストは、前側から後ろに引っ掛けるようにカバーをかぶせます。カバーに板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 11 カバー前後のブラックを固定します。



- 9 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、ラインを整えます。



- 12 カバーのラインを整え、助手席ヘッドレストの完成です。

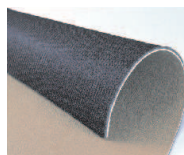


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816